

受賞作品はこちら！

▶土佐山田フラフ大賞  
龍河洞保存会賞・ハチロー染工場賞



『薫風に舞う』石本 謙蔵さん

▶次世代賞



『天に向かって』釣井 秀斗さん

▶香美市商工会賞



『こどもの日バンザイ！』森脇 広平さん

第5回フラフのある風景  
フォトコンテスト大賞決定

今年で5回目となる香美市フラフのある風景フォトコンテストが開催され、審査結果が発表されました。香美市ものづくり会議土佐山田フラフ分科会の企画するこのフォトコンテストは、今年4月から5月までの期間に高知県内で撮影されたフラフの写真を募集したものです。今回は、市内外から42作品の応募があり、厳正な審査の結果、土佐山田フラフ大賞と次世代賞、14の協賛団体賞が選ばれました。

7月15日に香美市役所で開催された表彰式では、県立山田高校の生徒2名が「土佐山田フラフ」をリメイクした衣装を身に着け、表彰式をサポートしてくれました。

土佐山田フラフ大賞は石本謙蔵さん(高知市)の作品「薫風に舞う」に決定し、併せて龍河洞保存会賞、ハチロー染工場賞も受賞しました。石本さんには、ミニフラフ柄の表彰旗と副賞の香美市特産品スペシャルセットが贈られました。今年度から新たに設けられた次世代賞には釣井秀斗さん(高知市)の作品が、香美市商工会賞には森脇広平さん(香美市)の作品が選ばれました。また、参加賞としてカミカポイント(500ポイント分)がプレゼントされました。たくさんのご応募をありがとうございました。

受賞作品は、集落活動センター美良布の交流スペースで8月末まで展示していますので、ぜひご覧ください。



▲ 第5回香美市フラフのある風景フォトコンテスト 表彰式



▲ 大賞表彰旗の贈呈



▲「土佐山田フラフ」の衣装で表彰式をサポートを行う山田高校生

全国障害者スポーツ大会へ



5月28日に、高知県春野総合運動公園で第25回高知県障害者スポーツ大会が開催されました。

ボッチャ(立位の部)、香美市在住の三谷伸一さんが第2位という結果をおさめ、10月に開催される全国障害者スポーツ大会 鹿児島大会に出場します。

よさこいメダルのデザインに  
山田高2年生の作品採用！

今夏の第70回よさこい祭りで、踊り子に渡される個人賞メダルのオモテ面のデザインに、山田高校2年 日高新菜さんの作品が採用されました。

今回のデザイン公募は4年ぶりの実施。県内外約100人から過去最多の255案が寄せられ、その中から投票で決定したそうです。

日高さんは、「採用され、正直とてもびっくりしました。よさこいに参加する方は、ぜひ手に取って見てみてください！」と喜びを声にしました。



香美市公式LINEアカウント  
をご利用ください！

●市からのお知らせ

●AIチャットボット機能

※ AIチャットボットとは、皆さんからのご質問に対し、AIの機能を用いて回答を自動的に提示するサービスです。

ID: @kami.city

「ID検索」または下の二次元コードから友だち追加！



【問い合わせ先】  
総務課 ☎53-3112

警防技術訓練を実施しました

5月8日～10日に香美市消防本部で、消防署・香北分署の消防隊が、火災現場に必要な基本技術の練成と連携強化を目的とした警防技術訓練を実施しました。

「木造2階建て住宅から出火、居住者の1名が取り残されている」という想定で、救助・消火活動を行うという訓練でした。隊員たちは、防火衣や空気呼吸器などの重たい個人装備を身につけた状態でも日頃の訓練の成果を発揮し、練度の向上をしっかりと実感できた内容となりました。

香美市消防本部はこれからも引き続き、皆さんの安心・安全を確保できるよう、さまざまな備えや訓練を行っていきます。

また、火災のほとんどは、ちょっとした火の不始末や不注意で発生しています。火気の取り扱いには十分注意して火災予防につとめましょう。



陸上短距離で高知県記録樹立

6月1日～4日に行われた第107回日本陸上競技選手権大会 女子200mで、香美市在住の松林玲佳さんが23秒93の県記録を樹立しました。

これは昨年4月、松林さんが29年ぶりに更新した県記録を、さらに上回るタイムです。また、昨年8月には100mでも11秒69の県記録を樹立しています。

松林さんは土佐山田町出身で、小学1年から陸上を始めました。現在、医療機関で働きながら練習を続けていて、さらなる記録更新に向けて頑張っています。



香美市では、スポーツで全国大会などに出場する選手やチームを応援する「香美市スポーツ大会選手派遣費補助金交付要綱」を施行しました。スポーツ少年団や一般で大会に出場される場合は、ぜひご活用ください。

【問い合わせ先】生涯学習振興課 ☎53-1082